

# 自己紹介書

2025 年 6 月 30 日  
篠原 啓希

## 【現在の状況】

高等専門学校や大学で専門的な知識を学び、現在、就労移行支援事業所 LITALICO ワークス新さっぽろにて、プログラミングやビジネスマナー、企業実習など、就職に向けた実践的な訓練を行っています。

## 【訓練内容】

項 目	内 容	成 果
協働作業訓練	模擬会社	各部署の人と連携し、互いに効率よく作業できるよう工夫した。最初に方針や必要な工程を整理しメンバーの希望を聞いた。メンバーの意見を聞き、少しでも目標に近づけるよう試行錯誤を行った。
	働くとき困ること	自分の意見で議論が深まり、問題への対処法を深く議論できた。
コミュニケーション	困りごとの共有	困りごとと意見を共有して議論し、自分なりの対処法を考えた。

## 【主な学習内容】

項 目	内 容	成 果
高等専門学校の卒業研究	画像処理	ステレオカメラのキャリブレーションを行い、リアルタイムで雑草をノイズとして除き、作物との距離を予測、計算した。
大学のゼミナール	配送計画問題	解法を理解しプログラムで解く。進捗を週 1 回プレゼンで発表。
	画像認識	撮影された画像から、画像認識で受講態度を推定し、機械学習モデルがどこに注目して判別したか可視化した。
大学の講義	Java	基本的な変数の定義、構文等とそれらの他言語との違いを学習。
	PHP	Web アプリ制作。PHP で MySQL データベースの操作を学習。
	データ解析	R 言語で、重回帰分析にて可視化、モデル化し予測した。

## 【企業実習経歴】

3 月 18 日～ 3 月 19 日	企業名：	株式会社エコノス
	業務内容：	中古 CD の点検・梱包作業
	成果：	体力に問題なく 1 日当たり 4 時間の業務を継続して行うことができた。
	実習先コメント：	集中力を切らさず作業していた。一緒に作業している人がやり忘れたことを言われる前にしていた。

【自己PR】

私は、高等専門学校卒業研究や大学の授業、ゼミナールや卒業論文では今まで知らなかった知識を習得できるように取り組みました。具体的に、その問題はどのような解法やアプローチでどのような処理をすれば目的を果たせるのか考えて調べ、トライ&エラーを繰り返して理解するようにしました。その結果、コツコツと諦めずにやりきる覚悟を持って取り組むことができることが自分の強みだと気づくことができました。

また、LITALICO では会社での実践的なコミュニケーションスキルを身に着けるために共同作業訓練の模擬会社に参加し、同じ部署や他の部署の人と状況を共有するように意識したことで、成果を上げる点と、同じ会社の人が快適に作業できるかという点の両方の視点でやり取りをして、効率良く業務を行うスキルを身に着けました。加えて3日間の模擬会社では、前日の取り組みの反省を踏まえ、1日の最初に方針や必要な工程を整理してメンバーの希望を聞いて分担し、意見や提案を互いに行い、少しでも目標に近づけるよう試行錯誤をしながら周囲と協力することができました。

これらの経験や強みを活かし、貴社では課題や目標に対して理解を深め、どうすれば達成できるか粘り強く考えるエンジニアとしてプログラミングを通じて貢献できればと思っております。

【スキルシート】

項 目	言 語						アプリケーション(DB 等)		
内 容	C 言語	C++	Python	Java	PHP	R 言語	SQLite	MySQL	H2 database
高 専	○	○	○						
大 学		○	○	○	○	○	○	○	○